

やまだの保育

2010年 保育士試験（筆記試験） 問題・正答
＝(3)発達心理学・精神保健 編＝

掲載日：2011年10月1日

- ★ 問題文は、「やまだの保育」による複製であり、番号や数値等の表記を一部加工しています。
- ★ 筆記試験の問題・正答・解説の構成は、以下の通りです。
 - (1) 社会福祉編, (2) 児童福祉編, (3) 発達心理学・精神保健編, (4) 小児保健編, (5) 小児栄養編,
 - (6) 保育原理編, (7) 教育原理・養護原理編, (8) 保育実習理論編
- ★ 全国保育士養成協議会は、以下を「不適切問題」として発表しました。
 - ① 小児栄養: 問 16
 - (理由)「選択肢 A が曖昧な表現であることから、受験者全員を正解とします。」

(3)発達心理学 (10問)	正答
<p>問 1</p> <p>次の【Ⅰ群】の語句と【Ⅱ群】の人名を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>【Ⅰ群】</p> <p>A. マイクロシステム B. 発達の最近接領域 C. 感覚運動的知能の段階 D. インプリンティング</p> <p>【Ⅱ群】</p> <p>ア. ヴィゴツキー(Vygotsky, L.S.) イ. ブロンフェン布伦ナー(Bronfenbrenner, U.) ウ. ローレンツ(Lorenz, K.) エ. ピアジェ(Piaget, J.)</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCD</p> <p>①アイウエ ②アウイエ ③イアエウ</p>	<p>③</p>

<p>④ウアエイ ⑤エウアイ</p>	
<p>問 2 次の文は、発達初期の睡眠に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 胎児期の後期には、生後の睡眠と覚醒パターンの生理的指標となる眼球運動が観察される。 B. 新生児では、睡眠と覚醒を一日に何回も繰り返す多相性睡眠がみられる。 C. 睡眠リズムは生理的な基盤から生じるものであり、乳児期には環境からの影響を受けない。 D. 睡眠はレム睡眠とノンレム睡眠に区分され、新生児は成人よりも睡眠中のノンレム睡眠の割合が大きい。</p> <p>(組み合わせ) ABCD ①○○×○ ②○○×× ③○×○× ④×○×○ ⑤××○○</p>	<p>②</p>
<p>問 3 次の文は、愛着に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. ルイス(Lewis, M.)は、誕生時からさまざまな人との間に質の異なる人間関係を結び、その中から愛着関係が生まれるという説を提唱した。 B. ハーロー(Harlow, H.F.)による代理母実験は、愛着関係は飢えや渇きの充足のみでは形成されないことを示した。 C. ボウルビー(Bowlby, J.W.)による愛着の発達段階は4つに区分され、最終段階には特定の人物への接近の維持を掲げている。 D. エインズワース(Ainsworth, M.D.S.)らは、愛着の質を測定するためにストレンジ・シチュエーション法を開発した。</p> <p>(組み合わせ) ABCD</p>	<p>①</p>

<p>①○○×○ ②○×○× ③×○×○ ④××○○ ⑤××○×</p>	
<p>問 4 次の文は、ことばの発達に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 幼児のひとりごとを、ヴィゴツキー(Vygotsky, L.S.)は自己中心性の現れであるとし、ピアジェ(Piaget, J.)は、外言が内言として内在化する過程で出現するとした。</p> <p>B. 3歳頃になると、社会的な場面でどのようにことばを用いるかについての知識を急速に獲得し、話し相手によって会話の仕方をかえることがある。</p> <p>C. 子音と母音が繰り返される反復喃語を乳児が発するようになるのは、6～7か月頃である。</p> <p>D. 幼児がことばを模倣する段階では、育つ環境の言語音を生み出す構音能力が必要となる。</p> <p>(組み合わせ) ABCD ①○○×× ②○××× ③×○○○ ④×○○× ⑤××○○</p>	③
<p>問 5 次の文は、運動機能の発達についての記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 幼児の運動能力の発達には、自分の体を状況に合わせてコントロールするという認知的な身体調整力を必要とする。</p> <p>B. 乳児は、手を伸ばしたり、握ったりなどして、環境にはたらきかける。</p> <p>C. 幼児期は、その後の発達期に比して筋力や持久力の増大が著しく、平衡性、巧緻性といった体を調整する機能が発達する。</p> <p>D. 児童期は、競争意識や共同意識(協同意識)が高まり、ドッジボールやサッカーといったスポーツを好むようになる。</p>	②

<p>(組み合わせ)</p> <p>ABCD</p> <p>①○○○×</p> <p>②○○×○</p> <p>③○○××</p> <p>④×○○○</p> <p>⑤×××○</p>	
<p>問 6</p> <p>次の文は、職業的自己概念についての記述である。A～Dを発達の順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 職業生活において期待される役割は多く、それだけに難しい問題を抱えている。年齢と能力に応じた役割の変化をどのように受け入れるかが重要である。</p> <p>B. 将来なりたいものとして、テレビの登場人物や身近な大人、自分の欲しいものやしたいことに関する仕事が数多くあげられ、またそれらは容易に変化する。</p> <p>C. さまざまな能力の下降的变化を考え合わせ、これまでの自分の生き方を整理、統合して、それぞれの能力に合った人生の過ごし方を考えることが必要となる。</p> <p>D. 職業の意義が重視され、職業につくための具体的で計画的な努力がなされる。今まで目標が明確だった者は、それが本当に自分に適しているかどうか悩むことがある。</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>①A→B→D→C</p> <p>②B→A→C→D</p> <p>③B→C→D→A</p> <p>④B→D→A→C</p> <p>⑤B→D→C→A</p>	④
<p>問 7</p> <p>次の文は、成人期から老年期に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. レビンソン(Levinson, D.J.)によると、成人前期から中年期にかけて、安定した生活構造をつくる時期と生活構造が変化する過渡期が交互に現れて進むという。</p> <p>B. バルテス(Baltes, P.B.)は、実証的研究によって英知は必ずしも高齢者に特有の心理的能力でないことを明らかにした。</p> <p>C. エリクソン(Erikson, E.H.)によると、成人初期には「生殖性」が、成人期には「親密性」</p>	②

<p>が発達課題であるという。</p> <p>D. カウフマン(Kaufman, S.)は, 高齢者が新たに生み出し, 維持するアイデンティティをエイジレス・セルフと呼んでいる。</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCD</p> <p>①〇〇〇×</p> <p>②〇〇×〇</p> <p>③〇×××</p> <p>④×〇〇〇</p> <p>⑤××〇〇</p>	
<p>問 8</p> <p>次の文は, 保育における子どもの発達のみならずの捉え方や対応に関する記述である。適切な記述を〇, 不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. つまずきは, 子ども自身の課題であると同時に, その子どもに関わる人々との関係性の課題でもある。</p> <p>B. つまずきに対応する際は, 家庭での生活リズムとは切り離して, 集団生活におけるリズムを重視する。</p> <p>C. 集団の中でつまずきに, 子どもたちが共に対応する経験をできているかどうか見極めることが大切である。</p> <p>D. 一斉指導と個人指導を組み合わせたつまずきに対応する個別の指導計画は, 変更することなく厳格に実行していくことが重要である。</p> <p>E. 子どもをつまずきに対応するには, 普段からメモをとったり, 保育者集団で振り返ったりして, 保育者が自分自身の保育を見直すことが大切である。</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCDE</p> <p>①〇〇〇××</p> <p>②〇〇×××</p> <p>③〇×〇×〇</p> <p>④××〇×〇</p> <p>⑤×××〇〇</p>	③

<p>問 9</p> <p>次の文は、子どもの行動観察における記録法に関する記述である。(A)～(E)にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>保育においては、参加しながら観察する(A)がよく用いられる。その際の記録法としては、対象や出来事をすべて筆記記録する(B)、VTR による(C)、行動目録を用いる(D)、目的とした行動のみを記録する(E)などがある。</p> <p>【語群】</p> <p>ア. 実験的観察法 イ. 参与観察法 ウ. 自由記述法 エ. 映像記録法 オ. 事象記録法カチェックリスト法 キ. 図示記録法 ク. 評定尺度法</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCDE</p> <p>①アウエオク ②アカキオカ ③イウエカオ ④イエオクキ ⑤イエカキク</p>	③
<p>問 10</p> <p>次の文のうち、「保育所保育指針」第 2 章「子どもの発達」の(7)「おおむね 5 歳」の一部として適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 基本的な生活習慣が身に付き、運動機能はますます伸び、喜んで運動遊びをしたり、仲間とともに活発に遊ぶ。</p> <p>B. 話し言葉の基礎ができて、盛んに質問するなど知的興味や関心が高まる。</p> <p>C. 他人の役に立つことを嬉しく感じたりして、仲間の中の一人としての自覚が生まれる。</p> <p>D. 予想や意図、期待を持って行動できるようになる。</p>	③

<p>(組み合わせ)</p> <p>ABCD</p> <p>①〇〇〇×</p> <p>②〇〇××</p> <p>③〇×〇×</p> <p>④××〇〇</p> <p>⑤××××</p>	
(3)精神保健 (10問)	正答
<p>問 1</p> <p>次の文は、脳の各部の働きに関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 側頭葉は、聴覚や言語に関する機能がある。</p> <p>B. 海馬や扁桃体は、情動、記憶、意欲に関与するだけでなく、自律神経やホルモン分泌にも関与する。</p> <p>C. 橋・延髄は、眼球運動、視覚反射、聴覚反射の調節を行い感覚機能と運動機能をコントロールする。</p> <p>D. 中脳は自律神経の中枢であり、交感神経系、副交感神経系を介して内臓の働きをコントロールする。</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCD</p> <p>①〇〇〇〇</p> <p>②〇〇××</p> <p>③〇×〇〇</p> <p>④×〇〇×</p> <p>⑤××××</p>	②
<p>問 2</p> <p>次の文は、知的機能の障害についての記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 認知症とは、精神の発達停止あるいは発達不全の状態であり、発達期に明らかになる全体的な知能水準に寄与する能力、例えば認知、言語、運動および社会的能力の障害によって特徴づけられる。</p> <p>B. 精神遅滞では、いったん正常に発達した知能が、脳の後天的な器質障害により持続的に低下する。</p>	④

<p>C. 幼児期に精神遅滞とされた者が数年後に正常域に追いつくことをキャッチ・アップと呼ぶ。</p> <p>D. 国際疾病分類第 10 版 (ICD-10) では、知能検査で知能指数が 80 以下を精神遅滞の目安としている。</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCD</p> <p>①○○○×</p> <p>②×○○○</p> <p>③×○×○</p> <p>④××○×</p> <p>⑤××××</p>	
<p>問 3</p> <p>次の文は、摂食障害に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 発症率は男性よりも女性の方が高い。</p> <p>B. 過度の拒食があっても死亡することはない。</p> <p>C. むちゃ食いと嘔吐を繰り返す場合がある。</p> <p>D. 国際疾病分類第 10 版 (ICD-10) による神経性無食欲症の確定診断の一つは、体重が期待される値より少なくとも 30% 以上下まわることである。</p> <p>E. 神経性無食欲症の治療には、食欲増進薬による薬物療法が最も有効である。</p> <p>(組み合わせ)</p> <p>ABCDE</p> <p>①○×○○○</p> <p>②○×○○×</p> <p>③○×○××</p> <p>④○××○×</p> <p>⑤×○×××</p>	③
<p>問 4</p> <p>次の記述のうち、多動性障害でよく見られる特性として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 興味の対象が狭く反復性の常同的な行動</p> <p>B. コミュニケーションにおける質的な障害</p>	⑤

<p>C. 運動やバランスの悪さ D. ごっこ遊びや社会的模倣遊びの乏しさ E. 学業成績不良</p> <p>(組み合わせ) ABCDE ①〇〇×〇〇 ②〇×〇×× ③〇×××〇 ④×〇×〇× ⑤××〇×〇</p>	
<p>問 5 次のA～Eの記述のうち、疾患名とその疾患の症状として適切なものを〇、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. アスペルガー症候群・・・興味の限局 B. 学習障害・・・思考障害 C. 社会不安障害・・・パニック発作 D. 双極性障害・・・躁状態 E. 統合失調症・・・失調性歩行</p> <p>(組み合わせ) ABCDE ①〇〇〇×× ②〇×〇〇× ③〇××〇〇 ④×〇〇×〇 ⑤×〇×〇×</p>	②
<p>問 6 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。</p> <p>【事例】 3歳女児。保育園に入園したが、おままごと遊びでは他の園児との交流がほとんどない。時々園庭を目的もなく走り回ったり、おままごとの道具を床いっぱいに向きをそろえ同じパターンで並べる事に夢中になっていた。その様子に気付いた保育士が、母親から母子健康手帳を確認させてもらったところ、1歳6か月の「保護者の記録」の「ママ、ブー</p>	④

<p>ブーなど意味のあることばをいくつか話しますか。」という質問項目に「いいえ」とチェックされていた。また、「どんな遊びが好きですか。」という質問項目には、遊びの例として、「おもちゃ箱のふたを床の上で指先を使ってクルクルと回すこと」と記してあった。その遊びばかりをくり返していたとのことであった。</p> <p>【設問】 この子どもで最も疑われる精神医学的問題について、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 原因となる遺伝子が特定されている。 B. 発達の問題が疑われるので、経過を注意深く追う。 C. 治療としては薬物療法が第一選択である。 D. 家庭と保育園での様子に違いがあるか確認を行う。</p> <p>(組み合わせ) ABCD ①○○○○ ②○×○○ ③×○○× ④×○×○ ⑤×××○</p>	
<p>問 7 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。</p> <p>【事例】 生後6か月の男児。体重が1か月以上増加せず心配であったため、保育士が母親から話を聞いた。父親は「目に入れても痛くない」と言い、男児を無条件でかわいがっているとのことだったが、母親自身は養育に戸惑っているようであった。母親は、男児の空腹や満腹について「気付くことができない、わからない」と言い、げっぷについても「必要性やタイミングがわからない」ということであった。しかし、看護師や保育士は男児にスムーズに関わることができ、ミルクもよく飲んだ。男児の体重増加不良を説明できる身体疾患は見つからなかった。</p> <p>【設問】この子どもで最も疑われる精神医学的問題を一つ選びなさい。</p> <p>①異食症</p>	③

<p>②常同運動障害 ③哺育障害 ④摂食障害 ⑤反抗挑戦性障害</p>	
<p>問 8 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。</p> <p>【事例】 8歳の女兒。この2か月間に数回、夜中に目が覚めたときに自分がどこにいるのかすぐにわからず、しばらくして弟の部屋や、台所にいることに気付くことがあった。弟の話によると、夜中に歩き回り、呼びかけても応答しないが、たいていはしばらくすると、自分で自分の部屋のベッドに戻るという。女兒は、覚醒してもこれらのことを一切覚えていない。日中にこのようなエピソードはない。脳波検査と身体的検査の結果は正常であった。</p> <p>【設問】この子どもで最も疑われる精神医学的問題を一つ選びなさい。</p> <p>①解離性障害 ②睡眠時ミオクローヌス ③夜驚症 ④睡眠時遊行症 ⑤不眠症</p>	④
<p>問 9 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。</p> <p>【事例】 8歳の男児。主な遊び相手は妹である。おままごと遊びでは常に母親役か姉役をやり、妹には男役をやらせる。チャンバラごっこなどの男の子の乱暴な遊びは嫌がって仲間に加わろうとしない。腰にタオルを巻いてスカートにしたり、頭にリボンをつけたり、爪にマニキュアをつけたりすることが大好きである。機嫌が悪い時は「男なんか嫌だ、女の子になりたい」と言う。</p> <p>【設問】 この子どもで最も疑われる精神医学的問題を一つ選びなさい。</p> <p>①性同一性障害</p>	①

<p>②性嗜好障害 ③フェティシズム ④行為障害 ⑤パーソナリティ障害</p>	
<p>問 10 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。</p> <p>【事例】 11歳の小学5年生男児。小学4年生の夏休み後に突然学校へ行かなくなった。小学5年生の3学期になり、何も無い所で「総理大臣がそこにいる。議員さんもいる」などと言い始めた。母親の作った食事をとらなくなり、「味が変だから、毒が入っている。コンピュータが僕の脳に変な指示をする」などとも言い始めた。心配した両親が、地域の保健センターに相談し、精神科クリニックを受診することになった。男児は表情が乏しく、いつも不安げで、「先生、お願いだから僕の心をとらないで！」などと訴えていた。</p> <p>【設問】 この子どもで最も疑われる精神医学的問題について、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。</p> <p>A. 話しかけと受けこたえのかたちで声が聞こえる。 B. 漠然とした外界変容感を伴った不気味な恐ろしさを感じている。 C. 学童期以前の診断は困難である。 D. 慢性期においても急性増悪がある。 E. 内的異常体験が自傷行為や乱暴となってあらわれる。</p> <p>(組み合わせ) ABCDE ①○○○○○ ②○○×○× ③○×○×○ ④×○○×× ⑤××○○○</p>	<p>①</p>